



平成21年4月30日

各 位

会社名 日立金属株式会社
 代表者名 執行役社長 持田農夫男
 (コード番号 5486 東証・大証第一部)
 問合せ先 コミュニケーション室長 釜谷和嗣
 (TEL. 03-5765-4079)
 当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表者名 執行役社長 川村 隆

業績予想と決算値との差異に関するお知らせ

平成21年3月23日に公表した平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の通期業績予想と、平成21年4月30日公表の実績との差異につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期 業績予想数値との差異(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結業績

	単 位	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	588,300	13,000	9,000	△3,000
実 績(B)	百万円	590,704	15,058	10,235	△3,016
増減額(B)－(A)	百万円	+2,404	+2,058	+1,235	△16
増 減 率	%	+0.4%	+15.8%	+13.7%	—
(ご参考)前期実績 平成20年3月期	百万円	701,075	59,698	54,448	27,034

(2) 個別業績

	単 位	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	344,100	△7,000	△3,600	△9,200
実 績(B)	百万円	345,220	△6,249	△2,150	△8,992
増減額(B)－(A)	百万円	+1,120	+751	+1,450	+208
増 減 率	%	+0.3%	—	—	—
(ご参考)前期実績 平成20年3月期	百万円	407,856	21,696	23,295	13,590

2. 差異の理由

世界的な景気悪化の影響を受ける中、緊急施策として行ってきたコスト削減効果や、為替相場が想定より円安となったことなどにより、連結および個別業績とも営業利益、経常利益が当初予想を上回りました。

以 上

(注記) 前述の業績見通し等に記載されている各数値は、実績数値を除き当社の経営者が現時点で判断する一定の前提および仮定に基づき算定しております。内在する仮定及び状況の変化等により、実際の業績等が見通しの数値と異なることが有り得ますことをご承知おきください。